

改定の目的 より災害に強くこれからも安心して住み続けられるまちづくりを進めるため、立地適正化計画に防災指針を追加し、各章では防災に関する記載内容を強化するとともに、中間評価を踏まえた施策を拡充します。

【 現行計画目次 】

- 1 立地適正化計画制度の概要
 - (1) 立地適正化計画策定の背景と目的
 - (2) 立地適正化計画制度
 - (3) 立地適正化計画の位置付け
 - (4) 計画の対象区域
 - (5) 展望する期間、計画期間
- 2 長岡市の現状と将来見通し
 - (1) 長岡市の現状と将来見通し
 - (2) 長岡市の課題と今後のまちづくりの方向性
- 3 都市づくりの基本方針
 - (1) 都市計画マスタープランの基本方針
 - (2) 都市づくりの視点
 - (3) 都市づくりにおける基本的な考え方
 - (4) 目指すべき将来都市構造
 - (5) 都市づくりの方向性
- 4 居住誘導の考え方
 - (1) 住居系市街地として維持していく区域
 - (2) 居住誘導の方針
 - (3) まちなか居住区域の設定基準
- 5 都市機能誘導の考え方
 - (1) 都市機能誘導の方針
 - (2) 都市機能誘導区域の設定基準
 - (3) 誘導施設の考え方
- 6 まちなか居住区域及び都市機能誘導区域
 - (1) まちなか居住区域及び都市機能誘導区域
 - (2) 各都市機能誘導区域の詳細項目
- 7 計画を実現するための施策等
 - (1) 届出制度
 - (2) 誘導施策
 - (3) 公共交通のあり方
- 8 目標値の設定と施策達成状況の評価方法
 - (1) 目標値の設定
 - (2) 施策達成状況の評価方法

【 改定計画素案目次 】

章	項目	ページ	概要
第1章	1 立地適正化計画制度の概要	1-1	○立地適正化計画により目指すまちづくりの方針と本計画の対象区域及び計画期間等を記載。
	(1) 立地適正化計画により目指す長岡のまちづくり	1-2	
	(2) 立地適正化計画制度	1-3	
第2章	2 長岡市の現状と将来見通し	2-1	○本市の現状（人口分布、公共交通、都市機能の立地、土地利用、災害ハザード、財政）と将来見通しに基づく課題整理。 ○課題を踏まえ、今後のまちづくりの方向性を記載。
	(1) 長岡市の現状と将来見通し	2-2	
	(2) 長岡市の課題と今後のまちづくりの方向性	2-31	
第3章	3 都市づくりの基本方針	3-1	○令和3年3月に改定された「長岡市都市計画マスタープラン」で定めた都市機能を実現するため、都市づくりの方向性を記載。
	(1) 都市計画マスタープランの基本方針	3-2	
	(2) 将来都市構造の実現に向けて	3-5	
第4章	4 居住誘導の考え方	4-1	○居住誘導の方針及び対象区域、設定基準等を記載。
	(1) 住居系市街地として維持していく区域	4-2	
	(2) 居住誘導の方針	4-3	
第5章	5 都市機能誘導の考え方	5-1	○都市機能誘導の方針及び対象区域、設定基準の設定方針等を記載。
	(1) 都市機能誘導の方針	5-2	
	(2) 都市機能誘導区域の設定基準	5-3	
第6章	6 まちなか居住区域及び都市機能誘導区域	6-1	○都市機能誘導区域の誘導施設の立地状況を記載。
	(1) まちなか居住区域及び都市機能誘導区域	6-2	
	(2) 各都市機能誘導区域の詳細項目	6-4	
第7章	7 防災指針	7-1	○更なる事前防災型のまちづくりを推進するため、防災まちづくりの考え方を記載。 ○災害リスク分析・評価の結果から各地域の課題と取組方針を記載。 ○防災まちづくりを推進するため、あらゆる関係者との連携により実施すべき取組内容を記載。
	(1) 防災まちづくりの考え方	7-2	
	(2) 災害リスク分析・評価	7-5	
第8章	8 目標値の設定と施策達成状況の評価方法	8-1	○「居住誘導」「都市機能誘導」、「公共交通」、「防災・減災対策」の目標値及び評価方法を設定。 ○「居住誘導」、「都市機能誘導」、「公共交通」の中間評価の達成状況を記載。
	(1) 目標値の設定	8-2	
	(2) 評価方法	8-7	
第9章	9 計画を実現するための施策等	9-1	○計画を実現するための施策等である「居住誘導」、「都市機能誘導」、「公共交通」、「防災・減災対策」の各種施策を記載（居住誘導区域外の考え方及び今後活用を検討する国の制度含む）。
	(1) 届出制度	9-2	
	(2) 居住誘導	9-7	
	(3) 都市機能誘導	9-10	
	(4) 公共交通	9-14	
	(5) まちなか居住区域外	9-16	
(6) 防災・減災対策	9-20		

新規

拡充

新たに第7章
を追加

第9章に変更し、
施策を再構成